

シルバーせいか

第66号



「カワセミのランデブー」
写真撮影：清水泰律

公益社団法人精華町シルバー人材センター

〒619-0244 京都府相楽郡精華町北稲八間井手ノ元27番地1

TEL 0774-98-0510 FAX 0774-98-0670

e-mail seika@sjc.ne.jp URL <http://seikasjc.web.fc2.com>



理事長あいさつ

■ 会員拡大と事業拡大を目指して

理事長 前田 敏宏



会員の皆さまには日頃よりシルバー人材センターの事業運営にご理解とご協力頂きまして有難うございます。

7月、8月連日の猛暑で、各会員さまも熱中症対策に苦労されての就業と思います。今後も屋外作業の就業時には、熱中症にも充分注意し無理をせず、休憩と水分の補給を度々取りながら就業して頂きますようお願い致します。

今期に入っての受注契約状況（請負・派遣込み、4月～7月）は、56,382千円で、前年同期比0.9%増（前年同期比実績55,863千円）となり、この状況を今期も保っていきたく思いますので、役職員および会員の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

また、7月末での会員数は306人で、昨年度末295人より11人増加していますが、年度末には30人前後の退会者がありましたので、お知り合いの方々にお声がけいただくなど会員拡大にもご協力を重ねてお願い致します。新型コロナウ

イルス感染症も5類への移行から4か月になり、社会経済活動もコロナ前に戻りつつあります。シルバー事業の会員研修、管外研修、シルバーサロン、各種の教室、女性の会等もコロナ前以上に盛り上げたいと思っています。そして今年度予定の設立20周年記念事業も11月16日に開催を予定しています。

今後も高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現するためシルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」という理念の下、地域の日常生活に密着した就業機会を会員皆様方へ提供するなどで、高齢者の「居場所」づくり、「生きがい」の充実と社会参加を目指し、事業展開を進めることにより、地域社会の活性化と医療費や介護費・介護給付費の削減に寄与しています。

これからも国及び地方自治体の施策地域ニーズに対応した方策を重点的に取り組んで参ります。

会員の皆さまには、今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に適切な対応に気をつけながら日常の体調管理にも十分気をつけて日々過ごしていただきますようお願いいたします。

理事会等のうごき

令和5年度 第3回理事会 令和5年8月28日（月）

第10号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター表彰規程の一部改正について
（会員表彰規程について登録期間20年を追加しました。）

第11号議案 令和5年度第1次収支補正予算について
全議案を可決しました。

表紙のひとこと



けいはんな記念公園水景園の永谷池周辺で見ることができる鳥に「カワセミ」がいます。今年の5月にも観月橋の上から紅葉谷を見下ろし歩いていると鮮やかな翡翠色の物体が枝に…、よく見るとカワセミでした。よく見ないと気付かないほどの距離でしたが小さな物体はカワセミでした。なかなか出会えない鳥ですが見つけるとワクワクします。表紙のカワセミは煤谷川で出会いました。対岸の枝に静かにとまっていました。一羽を追いかけパチリパチリと撮っていましたら近くにもう一羽いました。この辺りにつがいでいるようなことをお聞きしていましたのでその鳥かと思います。雌は下くちばしが赤く、雄は赤い部分が無いという事ですので左が雌です。山田川で見かけたときは、水面に飛び込み魚をくわえて石の上にとまり、魚を呑み込む様子を動画で撮影したことがありました。水面1mぐらいのところをスーと飛んでいきますので、土堤を歩くときはそのつもりで見ていると出会うと思います。羽色が鮮やかで、翡翠のような体色から飛ぶ宝石ともいわれ、とても人気のある鳥です。

※くちばしは体の割りに長く、魚取りにすぐれた鳥、全長17cm、「チーッ」と細く鋭く鳴く。

撮影場所：煤谷川（精華町菱田大谷口）、撮影日：2022/3/14

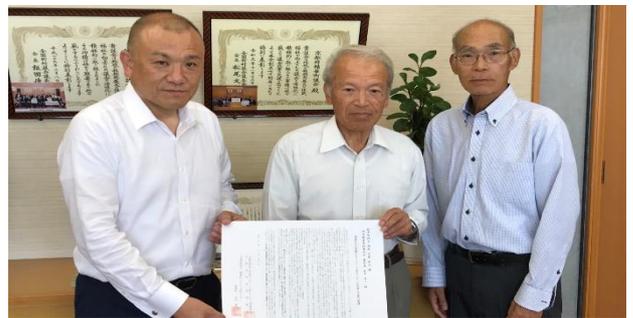
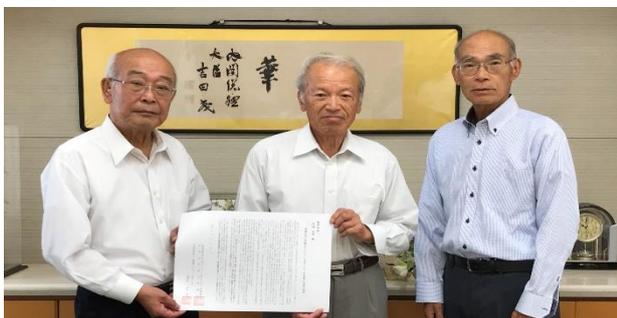
総務委員会だより

■ 精華町への支援要請

7月31日（月）前田理事長、西田副理事長、浦西専務理事兼事務局長、山本事務局次長が精華町役場を訪問し、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会令和5年度定時総会の決議に基づき『地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望』を杉浦町長、三原議会議長に手渡し、公益社団法人精華町シルバー人材センターへの支援をお願いしました。

なお、この統一要望行動は、国、全国の都道府県、市町村で行われています。

統一要望書内容
① 介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業
② 放課後児童クラブの担い手など子育て中の現役世代や子供たちへの支援事業
③ 人手不足や働き方改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣等の事業
④ 空き家管理・墓地清掃、遊休地を活用した農園等の独自事業を通じた地域の課題解決に資する事業



■ 理事の役割分担

専門委員会は、会員の自主的・自発的な活動を促し、相互の連帯感を高め、事業の目的を達成するためのものです。

委員会名	理事名	分担内容	共同分担内容
一	前田 敏宏	総括	
総務	◎ 浦西 伊久夫 ○ 原田 洋子	総会企画、理事研修等	○会員研修
	◎ 原田 洋子 ○ 浦西 伊久夫	会員福利厚生、文化活動支援、シルバーさろん	◎会員研修
	◎ 大石 真値子 ○ 津野 育子	広報誌、ホームページ	
	◎ 津野 育子 ○ 大石 真値子	普及啓発	◎シルバーの日・せいか祭り各ボランティア、○会員拡大
事業	◎ 西田 剛毅 ○ 畑 康夫	地域班、入会説明	◎会員拡大、◎就業相談、○会員研修、○シルバーの日・せいか祭り各ボランティア
	◎ 畑 康夫 ○ 西田 剛毅	職域班、事業創出、技能講習会	○就業相談
	◎ 山野 正美 ○ 潮田 哲男	堆肥化推進（環境兼任）、緑化推進	◎就業開拓
	◎ 潮田 哲男 ○ 山野 正美	安全パトロール、安全講習会、適正就業	◎就業開拓

- ・就業開拓推進会議は正会員理事全員 (凡例) ◎正、○副
- ・安全パトロール巡回は正会員理事、監事が同行者として加わる。
- ・女性の会は女性理事の共同分担

事業委員会だより

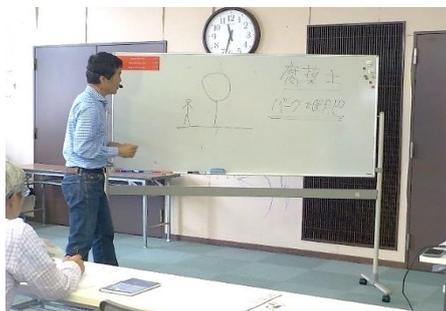
■ 庭木の手入れ講習を開催しました

日 時：6月26日（月）9時15分～16時（講義）
 6月27日（火）10時～15時30分（実技）
 会 場：講 義：精華町シルバー人材センター多目的室
 実 技：北稲八間公園グラウンド

自給自足の園芸研究家・樹木医でNHK テレビ講師としてご活躍中の、はたあきひろ氏を講師に迎え、高齢者活躍人材確保育成事業の一環として「庭木の手入れ講習」を実施しました。

事前申し込みをされた5名の受講者を対象に、「植物は生命である。植物も人間と同じ生命体としてとらえ、向き合うことが大切である。」という、はた講師の理念に基づき、テキスト、プロジェクター等を使ってわかりやすい解説を交えながらの講義が行なわれました。

また、実技ではグラウンドの樹木を観察し、ともに生息している昆虫等の関わりや、剪定、施肥等の実技を通して、講義された内容を体得できる実技指導となりました。



■ 先進シルバー研修について視察訪問

日 時 8月18日（金） 10時～12時
 場 所 公益財団法人やわた市民文化事業団
 松花堂庭園・美術館 1F 会議室
 人 員 8名

コロナ禍以後令和2年から人員を減らし行っております先進シルバー研修、今年度は西田事業委員会担当理事、畑事業委員会担当理事、地区委員1名、地区副委員2名、職員3名の計8名が八幡市シルバー人材センターで就業開拓の取り組みについて同センター藤村理事長含め10名から説明を受け、意見交換を行いました。



会員のひろば

■ 人生を笑顔で送りたい

光台六丁目 杉田 陽彦

会員の皆様方、こんにちは。杉田と申します。

私が会員になったきっかけは、11年前ですが、先輩の病気見舞いのため毎週京都へ行っていましたら、京都駅の広告で、シルバー人材センターのパソコン基礎教室がありました。

パソコンは全くの自己流でしたので、知識の整理のため受講しましたが、そのためにはシルバーの会員資格が必要だったわけです。月に2度、四条河原町まで半年間通いました。

数年後、京都四条にある私学に、コンピューターグラフィックスを、教えに行くことまで出来るようになりました。

その後、シルバーの植木剪定はじめいろいろな講習で勉強して、様々な仕事に従事させていただき、頭と体を動かして、ボケ防止と体の健康維持に努めることができています。

有難うございます。



シルバー人材センターのローガンである、「自主・自立・共働・共助」を共感し体験しながら、これからも楽しく、笑顔で頑張っていきたいと思っております。

■ 水道検針業務に従事して

光台四丁目 石橋 俊則

長年勤めていた会社員生活から10年前にリタイヤして、早速シルバー人材センターの入会説明会に行き入会しました。

これからのあり余る程の時間を持つ余すのが目に見えており、何か仕事を探そうかと思ったのが動機です。

幸いにタイミング良く、水道検針業務に就業でき、現在も続けています。

検針作業では結構な距離を歩き、水道メーターを見る度に膝の屈伸も必要なので、それなりの体力を使いますが、これが足腰の衰えを遅らせてくれているようです。

初めの頃は、熱中症と思われるヒヤリを何度か体験しました。

つい頑張つてあまり休憩を取らずに作業を続けていた時に、体がふらついて転びそうになったり、足の指の付け根辺りが痙攣する事がありました。

それからは90分に一度のペースで必ず休憩を取り、熱中症を回避できています。

夏場の作業では、休憩中に凍らせたスポーツドリンクで、首や脇の付け根等を冷やし、溶けた水で喉を潤しています。

検針の際に漏水が見つかる事は、これ迄に多数ありました。

たまたま蛇口の閉め忘れも見つかります。



水道検針を通して地域の方々のお役に立てるように、体力と相談しながら、もうしばらく続けて行こうと思っています。

■ 設立20周年記念事業を開催します

設立20周年記念事業を開催します。ぜひご参加を！！

開催日時：令和5年11月16日（木）午後1時30分から

開催場所：けいはんなイノベーションセンター（KICK）

内 容：記念式典・記念事業・ビンゴ大会



安全・適正就業委員会だより

令和5年度安全・適正就業推進大会



日 時 7月24日(月) 13時30分～15時40分
場 所 ハートピア京都3階大会議室

令和5年度 安全・適正就業推進大会に当センターからは安全・適正就業委員会担当の理事2名、職員2名の計4名が出席しました。例年通り安全・適正就業標語の表彰があり、最優秀賞に向日市朝岡さん、優秀賞に綾部市 篠原さん・南丹市 山口さんの3名の会員が受賞されました。

なお、当シルバーから推薦した2首は受賞に至りませんでした。応募いただいた会員の皆さん、力作をありがとうございました。

連合会に推薦した標語は以下の2首です。

「安全は、基本第一 慣れ禁止」 井上 秀胤 作

「慣れた作業に 危険が潜む 安全確認重ね重ねて おこたらず」 平井 章 作

今回、応募頂きました精華町会員の皆様、改めてお礼申し上げます。

また、京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 松谷 茂先生の講演があり、「そう簡単にはくたばらない戦力が見えてくる」という演目にて植物の生命力や不思議に関する非常に興味ある内容を講演頂きました。夏のタイミングにて皆さん苦勞しておられる、非常にしぶとく生命力のある草木についての面白おかしい話の内容でした。

事例発表に関しては、長岡京市シルバー人材センターの中塚係長の事故未然防止に関する事例・提案があり、業務中における「ヒヤリハット」に関する内容が当センターにおいても取り入れるべき部分も多くあり参考となりました。

令和5年度第1回安全講習会「安全就業と応急手当て」

7月11日(火)第1回安全講習会「安全就業と応急手当て」を保健センター1階交流室で開催し、役職員12名が受講しました。講師は精華町消防本部指令救急課倉崎翔職員で、ガイドライン2020『対応応急手当講習テキスト』を参照しながら、熱中症対策、ハチ・ヘビ毒の性質などの説明を受け、講師のAED機器を使用しての実演指導を受けました。普段あまり聞くことのない講師の職務体験に基づく体験談も拝聴し、就業に役立つ講義内容となりました。



安全パトロールのようす



屋内清掃・こまだ保育所



校務員業務・川西小学校



除草(集草搬出)・一般企業



除草・国会図書館宿舎

安全・適正就業委員会だより

■ 当センターにおける事故発生状況

令和5年6月1日～8月31日

安全・適正就業委員会は、安全・適正就業パトロールおよび安全講習会等を通じ、就業時および就業途上での事故防止の取組みを行っておりますが、残念ながら3件の事故が起きました。

今年度発生した事故は計3件です。

- ・ 剪定作業：会員が場所の所有者に伐採をするかどうかを尋ね、発注者所有の場所であることを確認し、作業を依頼されたので、樹木4本を伐採したが、実際の所有者は隣地住民で、伐採樹木は同住民の物であることが、後日同住民の申し出で判明した。(請負 4月27日)
- ・ 校務員業務：職員室のカーテン修理のために、カーテンを外す際に体をあずける体勢となり、窓ガラスに体が触れてガラスを破損した。ガラスにあったキズが原因と思われる。(請負 7月20日)
- ・ 植栽管理：作業終了時、発注者の車両のフロントガラスにひびが入っているのを発見した。除草作業就業場所付近を、発注者の車両が通過したときに、草刈機が跳ね飛ばしたものが、ガラスに当たったものと推定される。(8月12日)

万一事故に遭ったときは、すぐにセンターに連絡をし、担当者の指示に従って対処してください。

また事故後速やかにセンターの所定用紙で「事故連絡票」の提出を行ってください。

所定用紙はセンターにあります。ホームページから出力して印刷することもできます。

■ 全国の事故統計（重篤事故）

〈就業中の事故〉

令和4年度の全国の重篤事故（死亡又は6カ月以上の入院）の件数は、表1のとおり29件でした。最多は、植木剪定、樹木伐採等における墜落・転落の7件（死亡6件、入院1件）で、全体の63%でした。ヘルメット着用等の安全対策をしましょう。

また、令和4年度は清掃中に転倒もしくは階段から転落して亡くなるなどの事故が3件起きています。作業現場の確認、複数人での作業、手順書等の作成等を徹底し、安全が確保できない場合は、請け負わないようにしてください。

表1 ()の数字は女性で内数

区分	就業中			就業途上			総件数		
	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計
3年度	20(0)	7(0)	27(0)	6(3)	6(1)	12(4)	26(3)	13(1)	39(4)
4年度	15(4)	4(0)	19(4)	5(2)	5(0)	10(2)	20(6)	9(0)	29(6)

〈就業途上の事故〉

就業途上の事故は10件で、徒歩5件、自転車4件、バイク1件でした。就業途上の事故の中には、必ずしも本人に過失責任があるとは言えない事故もありますが、自転車は軽車両です。自転車による事故の多くは左側通行、一時停止を守るにより防げるという調査結果もありますので、交通ルールを守ることはもちろん、自らの体力などを過信することなく、まわりに十二分に注意を払ってください。また、改正道路交通法の施行により、今年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されています。自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。

なお、当センターの令和4年度事故状況は、5月に送付しました定時総会議案書11、12ページをご覧ください。

福利厚生委員会だより

■ 子育て支援 令和5年度 放課後児童クラブ世代間交流事業のようす

期 間 令和5年7月24日（月）～8月15日（火）

支 援 箇 所 精華町内放課後児童クラブ10施設

参加児童数 689名

指 導 員 数 70名

支 援 会 員 延べ 40名

今年より、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられました。コロナウイルスと共に生活するということが通常となりつつあり、支援数もコロナウイルス感染拡大前と同回数の実施となりました。昨年までは一人で完成できる作品ばかりでしたが、今年は日本茶について学び、試飲するという内容を加えて実施しました。会員自身の体調管理、消毒等、感染症拡大防止に努めながら、精華町内の10施設を回って児童たちと楽しい時間を過ごしました。

【風鈴づくり】

素焼きの風鈴に、絵を描き、オリジナルでカラフルな作品ができました。

短冊にはメッセージが書いてあるものもあり、それぞれの家で上手に風を捕まえて、美しい音色を奏でてくれることでしょう。



【エコバックづくり】

今年もエコバックづくりをしました。エコバックは毎年人気です。低学年はのびのびと、高学年は緻密に細かいものを描いた彩り豊かなバックが出来ました。エコバックは、実用的で使える楽しみもあります。会員の皆様、自前のエコバックを手に、買い物をする児童たちを見つけてみてはいかがでしょうか。



【ふわふわロケット】

長細いビニールに絵を描き、両端をゴムで止めその中に空気を入れてロケットの完成です。絵を描く範囲が広いので、色紙を翼のように貼る工夫をする児童もいました。ストローで空気を入れた後、空気が逃げないようにストローを抜く作業は大人の助けが必要でした。完成後は、教室の端からロケット発射！大変楽しく盛り上がりました。



【ペン立てづくり】

組み立ては少々手間取り難しかったようです。実際に組み立てる工程を見てもらいながら説明をしました。

上下間違えないように方向に注意して絵を描きます。色鉛筆やフェルトペンでカラフルな模様の作品や、シールで飾りをつける児童もいました。夏休みの宿題の横にペン立てがある光景を思い浮かべ、是非使ってほしいものです。



【輪投げ】

輪投げは作る工程がたくさんあります。それだけに、個性豊かで色とりどりのペットボトルピンとわなげの輪が完成しました。グループにわかれて遊び始めたところ、自分の作ったもので遊ぶ楽しさとも相まって、大いに盛り上がり、楽しい時間はあっという間に過ぎました。



福利厚生委員会だより

■ 子育て支援 令和5年度 放課後児童クラブ世代間交流事業のようす

【うちわづくり】

真っ白のうちわに絵や文字を書いて、オリジナルうちわを作りました。おばあちゃんにプレゼントすると言った児童のうちわには、「ありがとう。」の言葉が。心のこもった作品だと感心しました。

この暑さの中、家庭や学童、またプレゼント先で、少しでも涼を感じてほしいです。



【暑中見舞いはがき】

昨年が続いての支援でしたが、葉書を出す機会が減った昨今、暑中見舞いを知らないという児童もいて、宛名の書き方から説明しました。葉書には、相手の事を想って書かれた言葉が並んでおり優しい葉書が出来ました。

これを機に、相手の事を想い葉書や手紙を出すまた返事を貰う喜びを知る、そんな日本の良い文化が受け継がれるきっかけになれば嬉しいと話しておりました。



【お茶を学ぼう】

日本茶インストラクターの会員が日本茶の歴史種類、その違い等を紹介した後は、お点前に習い煎茶を入れて飲みました。家で急須を使ってお茶を飲む事が少なくなっている今、少しでも日本茶に興味を持って貰えたらとの思いを持っての支援です。甘い！良い香り！と声が上がりました。最後は茶殻をかつおぶし、ポン酢で試食しました。もちろん食べるのは初めての児童、美味しい！と驚き声で大いに盛り上がり、終了しました。



【紙けん玉】

初めての支援内容で、けん玉をしたことがない児童は興味津々で説明を聞いていました。教材を丁寧に型紙から切り、飾り付けをして、いよいよ遊ぶ時間。木製の物とは違い、軽いので、ヒモの長さを試行錯誤しながら、自分にあった長さに調節するのが難しそうでした。児童の中には、木製の物でも遊びたい！と言うくらい楽しい作品だったようです。



人権啓発推進視聴覚教材で採用選考について受講しました

第2回企業内人権啓発推進員研修会・京都府企業内人権問題啓発セミナーに関連して、職員1名が受講しました。

受講内容は、人権啓発推進視聴覚教材「ともに歩むために」の視聴で、採用選考で配慮すべきことを、企業人事課の新規採用職員募集という、ドラマ仕立てのフィクションストーリーを視聴し、学びました。

応募者の「基本的人権を尊重し」、「適正と能力に基づいた基準により選考」、「広く門戸を開く」ことが、公正な採用選考であると結びにあり、すべての従業員が共有すべき大切な視点である感じました。

福利厚生委員会だより

■ 「シルバーサロン」を開催しました

6月12日にシルバーサロンを開催しました。同時に「セルフヘッドスパマッサージ教室」も開催！多くの女性の方に参加頂きました。華創に広告を掲載した効果もあり、会員でない一般の方も数名来て下さいました。最後の質疑応答では、みなさんのお悩み相談会のようになり、とても満足してもらえるイベントとなりました。



■ 「eスポーツ体験会」を開催しました

8月4日に、けいはんなプラザ5階会議室にて、「eスポーツ体験会」を開催しました。精華町役場と共催のもと、とても大きなイベントになりました。精華町下狹の「京都廣学館高校」のeスポーツ部所属の学生さんに、丁寧にゲームのやり方を教えてもらいながら体験できました。どちらのゲームもとても簡単な操作でできるため、参加された方のほとんどが、会場にある様々なゲームにチャレンジできました。スタッフのみなさんが、来場された方のゲームスコアのランキングをボードに書いてくださり、自分の名前がランキングに載ると大変喜んでおられました。

＜出張サロンもにぎやかに＞

今回、「華創」やポスターでの宣伝もあり、シルバー会員以外の方も多く来場くださり、サロンを知って頂くいい機会にもなりました。会場内にコーヒーのいい香りが広がり、ゲームの合間皆さんにほっこりするひとときを過ごしていただくことができました。

＜今後も「eスポーツ体験会」盛り上がります！＞

今回のeスポーツ体験会がとても大成功しましたので、今後も体験会を開催できればする予定です。また、ゲーム機器を借りることができれば、当センターでも体験会を開催する予定です。今回ご予約が合わなかった方も次回はお越しください！



＜輪投げサークルメンバー募集！＞

今流行りの輪投げ。精華町シルバー人材センターでもサークルをつくることにしました。シルバーサロン開催時に、輪投げの練習を行う予定です。

ただ今メンバー大募集中です。「軽い運動ならやってみよう」「新しいお友達を作りたい！」そんな方、ぜひぜひ参加ください！

申し込み先：98-0510（担当 岡）

＜お知らせ＞

9月からは月2回、シルバーサロンを開催します。毎月10日、20日の予定です。開催日が休日の場合は次の平日となります。

今後も様々なイベントもしながらサロンを盛り上げたいと思っています。どうぞご期待下さい！

事務局だより

新入会員紹介(校区别)

精北小学校区	精華台小学校区	東光小学校区
山田 昇	鈴木 圭吾	城代 まち子
萬玉 禮子	山田荘小学校区	日野 晋吾
福谷 志朗	乾 友美	森 茂人
川西小学校区	進藤 芳英	
小林 勝彦		
鹿子島 芳典		

センターの現状報告 (令和5年7月末現在)

- ・会員数306人
(男239人、女67人)
 - ・受注件数680件(請負・派遣)
 - ・契約金額56,382千円(請負・派遣)
- *受注件数・契約額は令和5年4～7月
*契約金額は前年同月比で518千円増

シルバーPR活動ボランティア 募集

毎年10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として社会奉仕活動を通じてシルバー制度の定着を図ります。今年もご参加ください。

日 時：10月27日(金)

午前8時30分～9時30分(受付は8時から)

活動内容：祝園駅周辺の清掃(ゴミ拾い等)

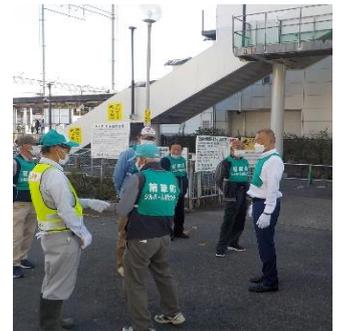
集合場所：JA京都やましろ精華町支店

服装等：清掃作業がしやすい服装でお越しください。

軍手等はセンター準備。今回粗品をご用意しています。

参加申込：電話(98-0510)、FAX(98-0670)、E-mail(seika@sjc.ne.jp)

または来所。10月20日(金)までに、センターへご連絡ください。



せいか祭り2023ボランティア 募集

センターでは当日、活動紹介、仕事依頼の受付、入会相談を行います。またそれに関連して下記の各種活動を行いますので、ご協力をお願いします。

日 時：11月19日(日)

午前10時～午後3時(上記内の都合のよい時間帯)

活動内容：花苗やリーフレットの配布、ゴミ袋の配布、まちづくりコンクール表彰サポート

集合場所：せいか祭り2023けいはんなプラザ会場当センターブース前

参加申込：電話(98-0510)、FAX(98-0670)、

E-mail(seika@sjc.ne.jp) または来所

11月10日(金)までに、センターへご連絡ください。



ここはどこでしょう！



ここはいったいどこでしょう？！

QUIZ

秋の紅葉と美しい川の景色が絶景ですね。実はこの場所は河川改修が進み、現在はこの景色が見れないそうです。十年程前の景色ですが、見覚えのある方もいるのでは…

答えは、次号でお知らせいたします！

次号もお楽しみに♪



センターの行事日程

センターの行事カレンダー2023			センターの行事カレンダー2023		
日付(曜日)	内	容	日付(曜日)	内	容
9月	20(水)	10:00~15:00 シルバーサロン	11月	28(火)	会員研修
	25(月)	配分金支払日	12月	1(金)	10:00~11:00 入会説明会
10月	2(月)	10:00~11:00 入会説明会			11:00~12:00 就業相談会
		11:00~12:00 就業相談会	11(月)	10:00~15:00 シルバーサロン	
	10(火)	10:00~15:00 シルバーサロン	20(水)	10:00~15:00 シルバーサロン	
	20(金)	10:00~15:00 シルバーサロン	25(月)	配分金支払日	
	25(水)	配分金支払日	センターの行事カレンダー2024		
27(金)	8:30~9:30 シルバーの日ボランティア	日付(曜日)	内	容	
11月	1(水)	10:00~11:00 入会説明会	1月	4(木)	9:00~17:00 適正就業業務の受注票公開 (多目的室にて、1/31までの平日)
		11:00~12:00 就業相談会			9(火)
	10(金)	10:00~15:00 シルバーサロン		11:00~12:00 就業相談会	
	16(木)	13:30~ 設立20周年記念事業		10(水)	10:00~15:00 シルバーサロン
	19(日)	10:00~15:00 せいか祭り2023ボランティア		22(月)	10:00~15:00 シルバーサロン
	22(水)	10:00~15:00 シルバーサロン		25(木)	配分金支払日
24(金)	配分金支払日				

令和5年度会員研修のお知らせ

平素は、センターの運営にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。
 今年度の会員研修は、11月28日(火)、淡路島方面で野島断層保存館とお香づくり体験を予定しています。4年ぶりの会員研修です。多くの会員の参加をお待ちしています。
 参加申込書は10月に送ります。



編集後記

今年の夏は酷暑の夏となりました。仕事をされる上では大変な夏だった事と思います。本当にお疲れさまでございます。これからも残暑厳しくなる予報が出ておりますので、水分補給などの暑さ対策をしっかり行い熱中症には十分ご注意下さい。

しかし、お彼岸も直ぐです。この厳しい条件に耐え、黄金色に色づいた稲穂がたわわに実り、収穫の時を迎えることでしょう。美味しい新米！楽しみです。

今年の敬老の日は9月18日です。由来は「老人を大切にし、お年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう」とのことです。祝って頂けたら そのことに感謝し、今までの人生の体験でお役に立つことがあるならば繋いでいきたいものです。

今回のシルバーせいか第67号の会員のひろばは、山田荘小学校区の方を予定しています。詳細は10月に入りましたら地区委員さんにお知らせします。よろしくお祈りします。

広報委員会一同

今号へ原稿をお寄せいただいた皆さまありがとうございました。

広報委員会では当センターのホームページも作成運営しています。

そちらにはカラー版の『シルバーせいか』を掲載していますのでぜひご覧ください。

右図のように「シルバーせいか」と検索、スマホ等の場合は右のQRコードで閲覧してください。

広報委員会

シルバーせいか

検索

